

東建パブリニュース

平成29年8月3日

経営管理本部 広報IR室

《このニュースは、当社に関連する記事が掲載された新聞・雑誌等の情報を逐次、速報するものです。》

掲載

平成29年7月24日 中部経済新聞 P. 2

●当社に関する記事の掲載がありましたので、以下の通りご報告いたします。

日本刀の歴史や魅力紹介

来月ウェブサイト開設 勉強会の開催も計画

東建コーポレーション

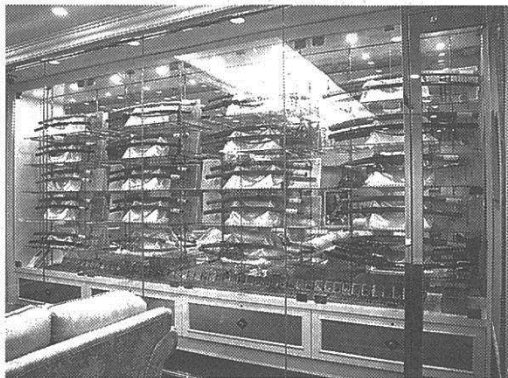
東建コーポレーションは、8月中にも、日本刀の歴史や魅力を紹介する刀剣専門のウェブサイトを開設する。2020年に名古屋市中区栄にオープンを予定している刀剣博物館「名古屋刀剣ワールド（仮称）」の取り組みの一環。日本文化への理解を促すとともに、刀剣ファンを育てていくねらい。今後地域の小中学校なども連携し、勉強会の定期開催なども計画している。

（竹田ゆりこ）

刀剣専門ウェブサイト「刀剣ワールド」では、時説、ゲーム、甲冑（かっちゅう）の紹介などを盛り込む。現在、コンテンツの制作を進めている。

同社は、名古屋市中区栄の白川公園に近接する映画館「ヘラルドシネプラザ」の跡地で刀剣博物館「名古屋刀剣ワールド」の開設を予定している。同地で2019年完成をめざして建設中の高級賃貸マンション「栄タワーヒルズ」に併設する。

また、運営するホテル多度温泉・レジデンス新館（三重県桑名市）の貴賓室に「刀剣コレクションルーム」を設置。左右田稔社長自らが約40年前から収集し



ホテル多度温泉・レジデンス新館の貴賓室にある「刀剣コレクションルーム」

てきた、歴史的価値の高い日本刀約100本を展示している。

日本刀の紹介を通じて、広く日本古来の技の継承や文化などへの興味を促し、理解を深めてもらいたい考え。社名の「東建」と韻を踏んだ「刀剣」の情報発信で、知名度向上にもつなげる。

以上